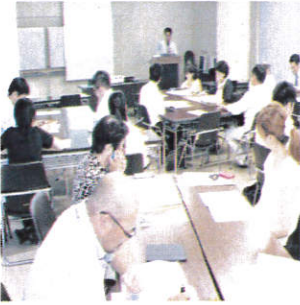


記事詳細

[記事一覧に戻る](#)

建設業採用力アップセミナー (2015/07/28 4面)

効果的なスキルとは / 県建設業協会



県建設業協会(川畑俊彦会長)は27日、鹿児島市の県建設センターで「建設業入職者採用力アップセミナー」を開いた。建設会社経営者や採用担当者ら27人が参加し、効果的な採用活動を行うための基礎知識やスキルを学んだ。

同日は、これまで㈱リクルートで数多くの採用支援を行い、現在はキャリアコンサルタントとして企業、大学の講師を務める綾戸高志氏が中心となり講義を展開。最近の学生の就職活動に関する動向を踏まえ、面接の目的や面接官に必要な知識、より深い人物理解のために有効な質問手法などをアドバイスした。



また、㈱現場サポートの福留進一社長が、自社で行う採用活動の事例を紹介。「会社の経営理念や方針、業務実績などより具体的に示すことがポイント」と説明したほか、実際の内定者研修の取り組みを紹介した。

さらに、それらの講義内容を踏まえた上で、ロールプレイングによる実践演習も実施。受講者らは、3人一組で「面接官」「学生」「オブザーバー」に分かれ、面接のシミュレーションを行うことで課題を把握するなど、今後の業務で実践すべきポイントを学んだ。

同協会の岩本正業務部人材育成対策室参与は「採用は、知識とスキルが伴って初めてうまくいく。採用の現場に携わってきた人も、初心に戻って今後の業務に生かしてほしい」と呼び掛けた。

[更新:2015/07/28 No:680418]